

エノコジマ・クリエイティブ・カフェ

アートとデザインが大阪のまちを変える

～enocoによるプラットフォーム形成支援事業の取り組み～

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [エノコジマ・クリエイティブ・カフェ「アートとデザインが大阪のまちを変える」](#)

このページの情報は、終了した事業に関するものです。

江之子島文化芸術創造センターが担う「プラットフォーム形成支援事業（PF事業）」は、公共空間の利活用、地域の活性化、街づくりなど、行政の単独の部局だけでは解決困難な複合的な行政課題に対して、アーティストやデザイナー、府民、専門家、企業、大学など多様な立場の組織や人が対等に議論できるプラットフォームを形成し、アートやデザインをツールとして、これらの課題の解決を目指して行こうというものです。

硬直化した行政機構にアートやデザインといった角度から切り込むことで、部局の壁を超え、公共空間やサービスの質の向上をはかります。

PF事業は、多様なクリエイターに行政課題へ参画する活動機会を提供すると共に、都市整備のみならず、医療や福祉、防災等の分野で新たな行政手法を獲得する政策イノベーションをもたらします。同様の試みは他の地域でも実践されていますが、持続可能な手法として府政に位置付けようとする点で、本PF事業はユニークといえます。

今回のクリエイティブカフェでは、PF事業の実践を広く紹介するとともに、公共空間のデザインや制度設計、デザインマネジメントなどを専門とする方々をパネリストにお招きして、PF事業を創造都市大阪を実現する強力な手法とする上での、その可能性と課題を議論します。

日時	2013年2月1日（金） 19:00～20:30（18:30より受付開始）
会場	江之子島文化芸術創造センター B1カフェスペース アクセス
料金	500円
定員	50名程度（予約不要・当日先着順受付）
ゲスト	嘉名光市（大阪市立大学工学部准教授／都市計画） 忽那裕樹（E-DESIGN代表／ランドスケープアーキテクト） 久保田善明（京大経営管理大学院准教授／デザインマネジメント論） 篠原修（GSデザイン会議代表・東京大学名誉教授／景観デザイン、設計・計画思想史） 芹沢高志（P3 art and environment 統括ディレクター） 曾我部昌史（みかんぐみ・神奈川大学工学部教授／建築家） （敬称略・50音順）
主催	大阪府立江之子島文化芸術創造センター

ゲストプロフィール

▼ 嘉名光市

大阪市立大学大学院工学研究科都市系専攻／都市研究プラザ（兼任）准教授。

1968年大阪生まれ。専門は都市計画・都市デザイン・都市計画史・景観論。

京阪神を中心として都心の再生に向けた都市デザイン、参加型まちづくり、空間デザインに取り組む。著書に「都市・まちづくり学入門」（共著）（学芸出版社）、「生活景—身近な景観価値の発見とまちづくり」（共著）（学芸出版社）ほか。

大阪府・大阪市特別参与、水都大阪推進委員会アドバイザー、大阪府都市計画審議会委員、大阪市都市計画審議会委員ほか。



▼ 忽那裕樹

ランドスケープアーキテクト／(株) E-DESIGN代表取締役。

心地よく時間を過ごすことができる場所づくりを目指し、庭に始まり広場や公園づくりを手がけている。

また、ハードだけでなく、ソフトの部分であるまちづくり活動やアーバンデザインにも精通し、雑誌「OSOTO」（大阪府公園協会発行）の編集長を勤め、幅広い視点で風景のあり方を提案している。

活動の場は国内に限らず、中国やベトナムのランドスケープデザインも手がけている。



▼ 久保田善明

京都大学経営管理大学院准教授（工学研究科社会基盤工学専攻併任）。

重工業メーカー、建設コンサルタント勤務を経て現職。土木構造物のように技術的要素の強いものをいかにして文化的価値と一体的につくるかという土木デザインの課題に取り組みながら、民間企業やパブリックセクターにおける価値創造のデザインとそれを実現するデザインマネジメントの戦略論や方法論を経営学の視点で考えている。博士（工学）、技術士（総合技術監理部門、建設部門）



▼ 篠原修

1945年神奈川県生まれ。東京大学名誉教授、政策研究大学院大学名誉教授。

専門は景観デザイン、設計・計画思想史。博士（工学）。GSデザイン会議代表、エンジニア・アーキテクト協会会長を務める。

近年の著書に「新・日向市駅」（彰国社）、「まちづくりへのブレクスルー 水辺を市民の手に」（彰国社）が、また土木の設計指導・監修に浦安市 境川、宿毛 河戸堰、岡山県 苫田ダム等がある。



▼ 芹沢高志

P3 art and environment 統括ディレクター

1989年、P3 art and environmentを設立。以後、現代美術、環境計画を中心に、数多くのプロジェクトを展開する。

「デメーテル」総合ディレクター(2002、帯広)。

アサヒ・アート・フェスティバル事務局長（2003～）。

横浜トリエンナーレ2005キュレーター。

「混浴温泉世界」総合ディレクター（2009、2012、別府）。

2012年、デザイン・クリエイティブセンター神戸のセンター長に就任。



▼ 曾我部昌史

建築家、みかんぐみ共同主宰、神奈川大学工学部建築学科教授

1962年福岡県生まれ。1988年、東京工業大学大学院修士課程修了。

1988～1994年伊東豊雄建築設計事務所、1994～1995年東京工業大学建築学科助手を経て、1995年みかんぐみ共同設立。

2001～2006年東京芸術大学先端芸術表現科助教授。

2006年から神奈川大学工学部建築学科教授。

主な作品に「NHK長野放送会館」（1995）「八代の保育園」（2001）「北京建外SOHO低層商業棟」（2003）「2005年日本国際博覧会トヨタグループ館」（2005）「伊那東小学校」（2008）「横浜開国博Y150はじまりの森」（2009）ほか



サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	Like 943	^
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校	ツイート	
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> 大阪府20世紀コレクション		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> ライブラリー		
	> アクセス	> お問い合わせ	> サポーターものづくりルーム		
		> プラットフォーム 形成支援事業			